

2024年7月28日開催！ 街カラプロジェクト

パン製造卸を営むパン工場・フォレストフィールドで毎年行われる「リールのごきげんSunday 夏まつり」において、マルシェ周辺の工場の壁を大人も子供も参加して、みんなでペイントするイベントが行われます。

フォレストフィールドでは、コロナ過でマルシェを開催するようになり、感謝の気持ちも込めて「夏まつりマルシェ」でパン工場周辺の工場の協力も得て、子どもたちと殺風景な工場街をカラフルにしてきました。3年ぶりに子供たちに大人気のペンキ塗り大会！復活のタイミングに合わせ、株式会社情熱塗颱風が行う「廃棄塗料をなくす活動」とコラボレーションイベント『街カラ ペイントプロジェクト』として実施することになりました。

ペイントするための塗料は、商品としてはまだまだ使えるのに消費期限が近かったり、塗装の現場で余ったりして、販売できなくなって廃棄される塗料を使います。

塗料を廃棄するには、コストはもちろん地球環境に多大な負担をかけています。これを少しでも少なくしようとしている塗装会社「株式会社情熱塗颱風」フォレストフィールドとが協力し、ペイントのイベントを開催します。

大人も子供も参加 OK。思いっきりペンキまみれになって、最後には水まみれになって楽しむイベントです。



イベント全体に関する問い合わせ 株式会社フォレストフィールド

代表者名：山岡和美

住所：摂津市南別府町 16-21 TEL：06-4862-2102 FAX：06-4862-2103

メールアドレス：k-@rv-field.com ホームページ：https://www.rv-field.com/

廃棄塗料&ペイントイベントに関するお問合せ 株式会社情熱塗颱風

代表者名：西村亨三

住所：八尾市恩智南町 2-29 TEL：072-943-5500 FAX：072-943-5511

メールアドレス：ryozo@typhooooon.com ホームページ：https://typhooooon.com/

廃棄塗料とは

今回使用する廃棄塗料とは、想定していた量よりも塗料が使用されなかったり、人気のない色だったりして余ってしまったものを指します。このような塗料はまだ使用できるのにも関わらず廃棄せざるを得なくなりますが、産業廃棄物になるため廃棄するだけでも費用がかかる上に、環境にも悪影響を及ぼします。

今回の取り組みは、そのような廃棄塗料を再利用し、活用することで、上記の問題を解決できるだけでなく、地域の施設保護の費用を削減することができます。また、地域の子供たちや住人の方々の交流の場にもなり、子供たちに塗装という職業、ボランティア活動について知ってもらえる良いきっかけにもなると考えています。

このように、廃棄塗料を再利用し、建物全般及び施設を地域の皆さんと塗装する取り組みは、費用削減だけでなく環境への負荷も軽減し、地域社会の活性化に伴う治安の向上にも繋がることでしょう。



■マルシェ フォレストフィールドの駐車場 摂津市南別府街 16-21

9時 ～ 11時30分 自由参加 ※いつでも参加できます。

パンの販売 足水 かき氷 野外音楽ステージ ガラぽん リールカフェ
ゆびまるこパステルアートなどの体験コーナー

ペインティング (廃棄塗料で街をカラフルにしよう)

■ごきげんホール (パン工場2階) でのイベント

12時 ～ 『街カラプロジェクト』のおはなし

～廃棄塗料で街をカラフルにしよう～

出演： フォレストフィールド 山岡社長
情熱塗颱風 西村社長